

2022年4月 日本専門医機構認定サブスペシャルティ領域として集中治療科領域が認定された。

集中治療専門医については今後、日本専門医機構認定集中治療科専攻医プログラムを経て専門医試験に合格する必要があります。以下は、専門医プログラムを基にしたコース内容である。

大阪大学医学部附属病院 ICU は長い歴史を持ち、我が国では最大級の病床数を誇るクローズド ICU であり、これまで多くの集中治療専門医を育成してきた。今後の専門医機構の基準改定にも十分に対応できる。

(1) コースの全体像

集中治療専門医資格を取得するには下記の条件を満たす必要がある。

- ① 指定する学会（麻酔科、救急科、小児科、内科）のいずれかの研修プログラムが修了していることが必要である。※集中治療科カリキュラム修了後の専門医試験申請時に機構認定の基本領域専門医であること
- ② 日本集中治療医学会の認定する集中治療専門医研修施設において一定数の症例を経験するため、当院では1年以上の研修を行う。
専従は決められていないが、集中治療医としての考え方、経験を積むために3か月以上の専従期間があることが望ましい。
- ③ 所定の知識・技能研修修了の条件を満たしていること。

さらに専門医の受験申請には集中治療に関する学術論文（申請者が筆頭者であるものを1編以上含めて2編以上）と集中治療に関する学術集会発表（申請者が筆頭者として発表したもの1題を含む2題以上）の業績が必要である。

大阪大学医学部附属病院集中治療部（ICU）は、専属の集中治療医がすべての治療をおこなう完全にクローズドな集中治療を提供すると同時に、いつでも専任スタッフによる指導を受けることのできる数少ない施設である。また、学術論文作成や学術集会発表についても多数の実績があり、受験資格に必要な業績を積むことが可能である。

集中治療専門医コースでは大阪大学医学部附属病院 ICU を中心とした4施設で、集中治療研修認定病院での育成プログラムを実施する。これにより現在不足している我が国の集中治療の将来をになう人材を育成することを目指す。

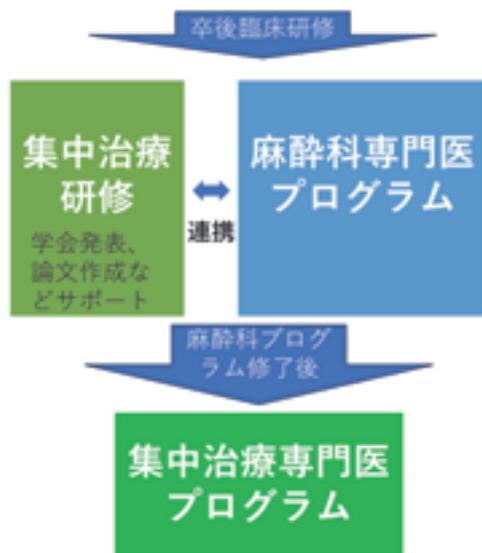
基盤となる科のプログラムが修了している医師を対象とし、約2年間で集中治療の基本技術としての麻酔科専門医資格の取得と集中治療専門医資格取得のために必要とされる集中治療認定施設での症例経験と所定の知識・技能の取得を行う。研修4施設はそれぞれ異なる特徴を持つため、それぞれの施設をローテートすることでより効果的な研修を提供できる。

麻酔科専門医資格の取得については協力体制にある大阪大学麻酔科専門研修プログラムを参照してほしい。大阪大学麻酔科専門研修プログラムとは密接な協力関係にあり、研修状況などをみたくて研修プログラムを検討できる。また、大阪大学救急専門研修プログラムとも連携可能である。その他の診療科の研修と組み合わせることも可能であるが、診療科により対応が異なるため個別に相談の上、研修プログラムを検討する。

すでに上記①の専門医資格※を取得している医師については受験資格に必要な集中治療専門医研修施設において1年以上の勤務歴と学術論文作成や学術集会発表の業績を積むための研修を行う。短期間で所定の知識・技能研修を修了する条件を満たすために基本的には大阪大学医学部附属病院集中治療部（ICU）の1年間から研修を開始し、技能取得などの状況に応じてその後の研修先を決定する。

※日本麻酔科学会、日本救急医学会、日本内科学会、日本小児科学会、のいずれかの専門医資格
現在、日本外科学会の資格でも取得できるかどうかを検討中。

(2) コースの概要



集中治療専門医プログラムは基本となる専門医プログラム修了後に開始。専門医取得の有無によらない

研修施設群

大学病院・医療機関名	診療科名	指導者数	目的	最大受入人数	期間
大阪大学 医学部附属病院	集中治療部 (ICU)	常勤医 10 名 (内集中治療専門医 8 名)	集中治療研修	7 名	最低 1 年間 (2 年以上が望ましい)
大阪大学 医学部附属病院	麻酔科	常勤医 13 名 (内集中治療専門医 3 名)	麻酔研修	7 名	1 年間
大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター	ICU、麻酔科	常勤医 10 名 (内集中治療専門医 3 名)	集中治療、麻酔研修	3 名	研修者の希望を考慮の上、1 ないし 2 年
大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター	ICU、麻酔科	常勤医 11 名 (内集中治療専門医 2 名)	集中治療、麻酔研修	3 名	研修者の希望を考慮の上、1 ないし 2 年
大阪府立病院機構 大阪母子医療センター	ICU	常勤医 9 名 (内集中治療専門医 6 名)	特に小児を対象とした集中治療、希望すれば麻酔科研修も可能	3 名	研修者の希望を考慮の上、6 ヶ月以上

(3) コースの実績

これまでは個々の研修医の希望により研修を提供してきたが、2007 年度より体系的育成プログラムでの募集を開始し、これまで 2 名が集中治療専門医を取得している。また、大阪大学医学部附属病院 ICU では本プログラム外でも、最近、5 年間では 8 名が集中治療専門医資格を取得しており、本年度も 1 名が集中治療専門医試験を受験の予定である。人工呼吸法については個別に指導する以外に年 2 回、半日間のセミナーを 2002 年から開催している。COVID で中断されていたが、再開予定である。また、2007 年より集中治療関連のセミナーを年 3 - 4 回行い、その時々で重要なトピックを取り上げることで各施設の集中治療レベル向上を目指している。

(4) コースの指導状況

今年度からのカリキュラムは機構専門医に沿ったものに修正されている。現在参加しているのは2名である。昨年度まで行っていたプログラムでも1名、一昨年度は大阪大学医学部附属病院 ICU で一年間研修し、昨年度は大阪母子医療センターにて研修している。なお、人工呼吸器セミナーは参加者を一般にも開放しており例年 400 名程度の参加を得ている。集中治療関連のセミナーも関連施設以外からも参加者を集めている。

(5) 専門医の取得等

学会等名	日本集中治療医学会
資格名	集中治療専門医
資格要件	本文中に記載のとおり
【学会の連携等の概要】 上記の4病院のICUは日本集中治療医学会の集中治療研修認定施設として認定されており、日本麻酔科学会の認定指導施設でもある。	

問い合わせ先

■ 大阪大学医学部附属病院 集中治療部

担当者 小山 有紀子

✉ ykoyama@hp-icu.med.osaka-u.ac.jp

診療科ホームページ https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/anes/intensive_care1.html

